

安全性に関する試験結果

試験内容	試験機関	試験概要	結果
肝機能への影響	横浜薬科大学 総合健康メディカルセンター	有効塩素濃度50～500 mg/L (通常濃度50mg/L) の次亜塩素酸水溶液（次亜塩素酸ナトリウム溶液を炭酸ガスで弱酸性～中性にした溶液）をマウスに経口投与し、血清GOT値・GPT値の測定ならびに肝切片の病態学的影響を調べた。	急性投与及び連続投与いずれも肝臓への影響はなし。
吸入毒性試験	横浜薬科大学 総合健康メディカルセンター	上記同様に作成した溶液の噴霧粒子を90日間マウスに吸入暴露させ、自発行動並びに体重・食餌量等の変動、一般血液検査項目、血液生化学検査項目を調査した。	いずれの結果も長期吸入による影響はなし。
皮膚刺激性試験	株式会社ボゾリサーチセンター	ZiACO（ジアコ）をウサギの健常及び損傷皮膚に半閉鎖投与し、72時間経過観察した。	皮膚刺激性・腐食性なし。
眼刺激性試験	株式会社ボゾリサーチセンター	ZiACO（ジアコ）をウサギの眼に投与し、72時間経過観察した。	眼刺激性・腐食性なし。
単回経口投与 毒性試験	株式会社ボゾリサーチセンター	ZiACO（ジアコ）をラットに経口投与し、14日間観察した。	剖検において、肉眼的異常は認められず、雌雄ともに順調な体重増加が認められた。
塩素ガス濃度測定	クリタ分析センター株式会社	空調を停止した室内でミスト（噴霧器）を運転し、空気中に含まれる塩素ガス濃度を測定した。	ミスト（噴霧器）傍で0.05ppm未満であることを確認した。